

『ダウンヒルバイカーズ』

攻略マップ

かつてない爽快感と興奮がプレイヤーをとりこにする！ アーケードに登場した新・体感通信ゲーム『ダウンヒルバイカーズ』を徹底攻略だ。



TM

キャラクター

ゲームを飾る4人のキャラクター。さらに隠れキャラも紹介しちゃぞ。さあ、キミは誰を選ぶ？



Michelle Carmine

ミシェル・カーマイン

性別：女 年令：22 身長/体重：5ft.8in. (170cm) / 123lb. (約56kg) 所属チーム名：ジョーカーレーシングチーム 使用MTBメーカー名：スピードデーモン 使用MTB名：DIVE FORCE Ver.(3DH) (ダイブフォース・バージョン3ディーエッチ) フランス系アメリカ人。出身はルイジアナ。向こう見ずな性格と170cmの大柄な体格をかわれてスカウトされた。ピアッシングが得意。



ブルース・ブラックバーン

性別：男 年令：20 身長/体重：6ft.3in. (188cm) / 190lb. (約86kg) 所属チーム名：ブラックスコーピオンレーシングチーム 使用MTBメーカー名：ライトフット 使用MTB名：LF COMP (エルエフコンプ) 若い頃からやっていたBMXの延長でこの世界へ入った。ヒゲを生やしているので年を取っているように見えるが、この中では最年少。ウェアに描かれている『BB』は彼の愛称。



Bruce Blackburn

ルイス・マーティン

性別：男 年令：25 身長/体重：6ft.7in. (192cm) / 199lb. (約90kg) 所属チーム名：チームサンドストーム 使用MTBメーカー名：プログレッション 使用MTB名：DHC2000 EXPERT (ディーエッチシー 2000 エキスパート) 大学時代のアルバイトでバイクメッセンジャーをやっていたのがこの世界に入るキッカケ。パワーよりも緻密な走りを好み、背中の地上絵の鳥は彼のトレードマーク。



Louis Martin

エレン・ハワード

性別：女 年令：21 身長/体重：5ft.9in. (173cm) / 119lb. (約54kg) 所属チーム名：チームライトニングストライク 使用MTBメーカー名：ガンドッグ 使用MTB名：SPANIEL+++ (スパニエル トリプルプラス) 高校卒業後モデルをやっていたが、エクササイズとしてやっていたMTBにハマり、転職してプロライダーになった。両肩のマークはモデル時代からのトレードマーク。



Ellen Howard



?

詳細は不明。
どうやら日本のサラリーマンらしい。
他にもヘンなやつらがいるらしいぞ！

Mr.?



日本ではあまりなじみがないかもしれないが、欧米では冬はスキー、夏はダウンヒルといった具合に人々の生活に浸透し、実に数万人もの競技人口を誇るスポーツ『ダウンヒルバイクス』。ファッションセンスあふれるMTB(マウンテンバイク)を操り、起伏の激しい自然の中、道無き道を走り抜ける、爽快かつ爽やかなスポーツである。その興奮と爽快感を手軽に、そして本格的に楽しめる通信型体感ゲームが登場した。それがこの『ダウンヒルバイカーズ』なのだ。

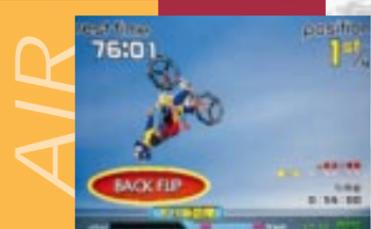
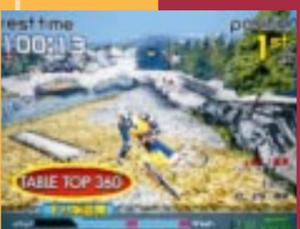
緻密なグラフィックと大胆なゲームスタイル、自転車坂を下るといっぺん見失うようなそのシステムの中に隠された、開発者の未曽有のこだわり。さまざまな要素が盛り込まれたこの新感覚ゲームの登場で、日本にも本格的なダウンヒルバイカーズが訪れるかもしれないぞ。



起伏に富んだコース全景。確実なハンドルさばきと華麗なジャンプでライバルに差をつける！ 混乱・興奮のレースを制しゴールの栄冠に輝くのは一体誰か？

多彩なエアトリックでテクニカルポイントをゲットせよ！

コース内のジャンプスポットではハンドル・ペダル・ブレーキ操作の組み合わせで多彩なエアトリック（特殊ジャンプ）が楽しめるぞ。



さあ、興奮と緊張のレースが始まるぞ！ なによりもスタートダッシュが肝心だ。思いきりペダルを踏み込み、ライバルに差をつけよう。先は長いぞ、気を引き締めよう。

NOW STARTING!



ショートカットポイント。一番最初のポイント。ここは比較的分かりやすいので確実に進みたい。



やや緩い下りのバンク&カーブ。スムーズなハンドルさばきで軽やかに走り抜けよう。



栄光のゴールが近づいてきたぞ。果たしてキミは1位になれるか？ レースは最後まで分からない！

FINISH!



さあラストパート！ あとはペダルをこくだけで、美しいグラフィックも見物だが、ここは急げ！

キャラクターを選択の後、コース選択。ノーマル、テクニカルコースとも上手なコース取りはもちろん、テクニカルコースならショートカットポイントを見逃すな！



崖ぞいの舗装された道。道幅が狭いので要注意。ぶつかるとタイムロスになるぞ。



ショートカットポイント。やや難しいが、この後のカーブでインを取れるのでぜひトライしよう。



コース取りはプレイヤーの自由。多少不安定な道でも思いきって突っ切るのもいいだろう。



ショートカットポイント。椅子やテーブルを気にせずに進むと爽快！でもぶつかると減点なのだ。



ショートカットポイント。このゴール付近のポイントはライバルに大きく差をつけるチャンス！



舗装された坂道をスピードに乗せ一気に駆け降りる。実にキモチいい瞬間。この爽快感もこのゲームの魅力。



ジャンプ台だ。「コマンド入力」の表示に素早く対応して、ウルトラCのエアトリックを決めろ！



ゴツゴツした岩場のダッシュ区間。足をとられないように確実にペダルを踏もう。コース取りも慎重に。



まさにライバルを抜く瞬間。ちなみに後輪のブレーキを使えばコーナーをうまく曲がれるぞ。

さて、この『ダウンヒルバイカーズ』を楽しむポイントをいくつか説明してゆこう。
まずは「エアトリック」と呼ばれる特殊ジャンプ。今年の冬に盛り上がった長野五輪の競技・モーグルのように、空中で決める華麗な技の数々は必見の価値あり。もちろん数十種類もあるジャンプを完璧にマスターして友達を驚かせるのもアリだ。
2パターンあるゲームコースも白熱したレースに役かかっている。テクニカルコースにはノーマルでは行くことのできないショートカットポイントが登場。これを使えば大幅なタイムの縮小につながるの、タイムアタックに燃えるプレイヤーは全て覚えてほしい。
と、ここまで読んで、「こいでばっかりで疲れちゃうか？」なんて心配する人もいるのではないだろうか？ ご安心あれ。ペダル操作が必要な区間は全体の約30%。あとは坂を降りるだけだから、余計な力を使つこともない。上手なコース取りがポイントだ。女性も充分楽しめるシステムになっている。
このほかにも強度面から開発に開発を重ねた筐体、繊細な風景グラフィック、個性豊かなキャラクター設定&隠しキャラの存在など、楽しむ要素は盛りだくさん。
単純に仲間とワイワイやるもよし、エアトリックを究めるもよし、ショートカットを覚えてライバルに差をつけるもよし。楽しみ方は無限大の『ダウンヒルバイカーズ』。はたしてキミは「風」を感じることができるか。